名古屋大学医学部附属病院
先端医療開発部

通番	項目内容	詳細	回答	改訂日
5	＜EDC＞			
5-1	院内インフラの利用	院内インフラの利用	EDCの入力に関して、院内LANと院内PCを使用可能です（ただし、院内スタッフのみ）。	―
5-2	PC利用（CRC）	CRCの院内PC利用	CRC毎に1台ずつ専用のPCを使用し、いずれも院内LANに接続しています。 SMO担当の治験の場合は、CRCが院内LANには接続できませんので、各SMO社のサーバからネットワークに接続しています。	―
5-3	PC利用（治験依頼者）	治験依頼者PCの院内LAN接続	接続できません。	―
5-4	アカウントの発行	利用者アカウントの発行範囲	EDCの利用者としては、責任医師、担当CRC 2名程度を登録していただきます。分担医師の登録についてはご相談ください。トレーニング等に時間を要する場合は早めにご連絡ください。	―
5-5	英語入力	英語によるEDC入力・クエリー対応	対応可能です。	―
5-6	EDC利用時の窓口	EDCを利用する場合の、相談窓口担当者およびセキュリティー担当者	担当決定前であれば、施設調査担当者に、担当決定後は、各治験の担当CRCにご相談ください。	―
5-7	OS	院内PCのOS名とバージョン	OSはWindows、バージョンは11など、担当CRCにより異なります。	―
5-8	ブラウザ	院内PCのブラウザ名	主に、Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox　などを使用しています。EDCソフトへの対応が無い場合はご相談ください。	―
5-9	EDCソフト	EDCソフトの院内PCへのインストール	概ね対応可能ですが、対応できない場合もまれにありますので、担当CRCにご相談ください。	―
5-10	ウイルス対策ソフト	ウイルス対策ソフトのインストール	名古屋大学で指定されたウイルス対策ソフトを各PCにインストールして使用しています。	―